

岐阜労働局長が建設現場を安全パトロール



平成26年7月2日、全国安全週間における県下の各事業場での「労働災害の防止への積極的な取組みの推進」と「熱中症災害防止」を目的に、安全パトロールを実施しました。



岐阜労働局長から、「今後は東京オリンピック関連の公共工事の増加等で人手不足となり、安全面への意識の低下が懸念されること。また、県内の労働災害も増加傾向にあるため、再点検を通じ安全管理を推進して行ってほしい。」と呼びかけました。

